

世界が 懸念 していること

2024年9月

世界が懸念していること

イプソスの「世界が懸念していること」調査では、世界29カ国で現在最も重要な社会問題や政治問題は何であると考えているのかを調査し、最新のスコアとその背景を10年分のデータをもとに探ります。

このグローバルサマリーレポートでは、世界中で最も懸念されていることを、自国が正しい方向/間違った方向のどちらに進んでいるかという人々の意見と共にご紹介しています。

調査結果のさらなる分析は、
www.ipsos.com でもご覧いただけます。

=Report_1175

詳細については、
Teodros.Gebrekal@ipsos.com
までお問い合わせください。

主な調査結果

01. インフレはもはや最大の懸念事項ではない

今月、犯罪と暴力が29カ国で最大の懸念事項となっています。インフレ以外の懸念事項がトップになったのは、2022年3月が最後で、当時は貧困と社会的不平等が懸念事項のトップでした。

04. 失業はアルゼンチン国民の最大の懸念事項

アルゼンチンではインフレがもはや最大の懸念事項ではなくなりましたが、これは2021年4月以来初めてのことです。2023年5月、アルゼンチン国民の76%がインフレを主要な問題として選択し、これはイプソスの調査における物価上昇に対する最も高いレベルの懸念事項でした。現在は48%です。

02. しかし、犯罪に対する懸念が高まっているわけではない

犯罪と暴力が現在、全体的に最大の懸念事項となっているにもかかわらず、世界的に犯罪に対する懸念は概ね12ヶ月前と同程度です。しかし、多くの国ではこの時期に懸念が大きく増加しています。

05. 気候変動は9番目に大きな懸念事項に

北半球は記録上最も暑い夏を迎えているにもかかわらず、気候変動は移民や税金に対する懸念よりも下位となっています。懸念事項は、18項目中7位だった去年の同時期より3ポイント低下しています。

03. 米国、過去12ヶ月で最大のインフレ懸念の上昇を記録

調査対象となった29カ国のうち25カ国では過去1年間でインフレに対する懸念が減少しましたが、米国では2023年9月と比較して懸念が5ポイント上昇しています。過去12ヶ月間で大幅な増加が見られた唯一の国です。

06. ドイツに明るい兆しに戻ってきた

ドイツの「国が正しい方向に向かっている」スコアは、12ヶ月前(38%)と比較して13ポイント上昇しています。また、ドイツ経済の現状を「良い」と評価する割合も昨年より13ポイント増加しています。

世界が懸念していること 2024年9月

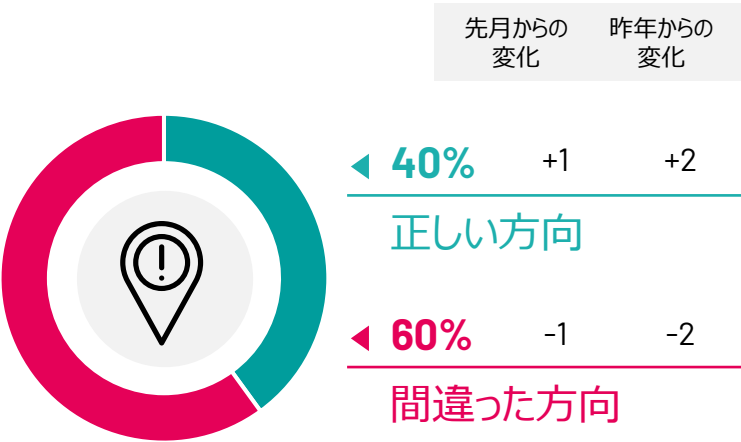
最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

		先月からの 変化	昨年からの 変化
犯罪と暴力	31%	+2	-1
インフレ	30%	-2	-8
貧困と社会的不平等	29%	-2	-2
失業	28%	+1	+2
汚職、経済・政治スキャンダル	25%	+1	-1

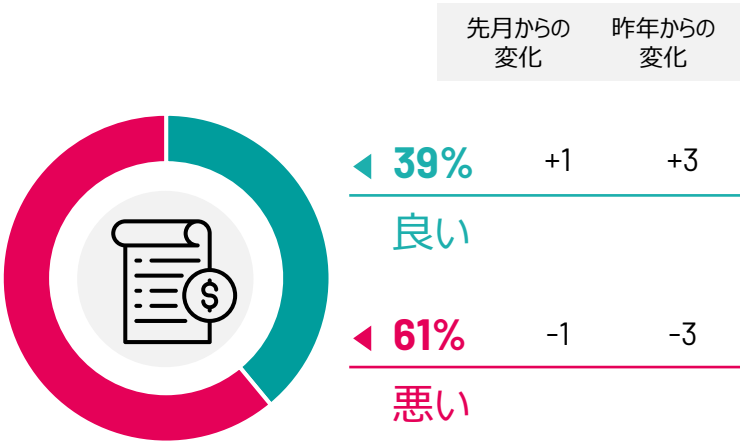
国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



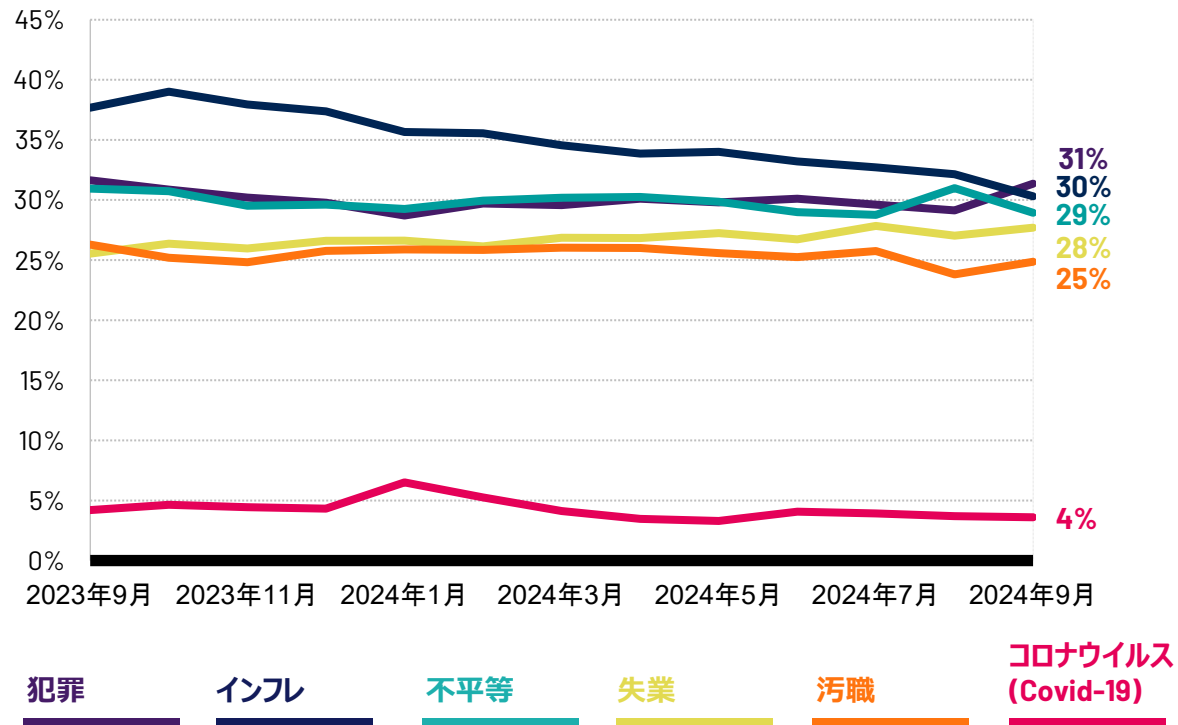
対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。
出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。フィルター: 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2024年9月



世界が懸念していること 12ヶ月のトレンド

最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

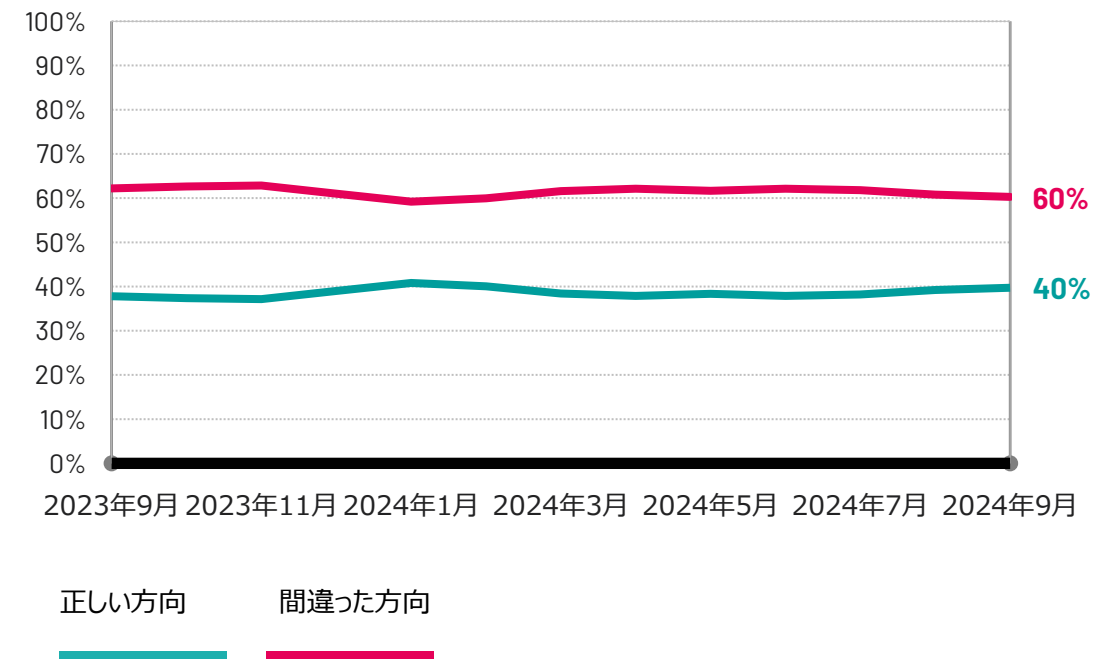


対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。フィルター: 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2024年9月

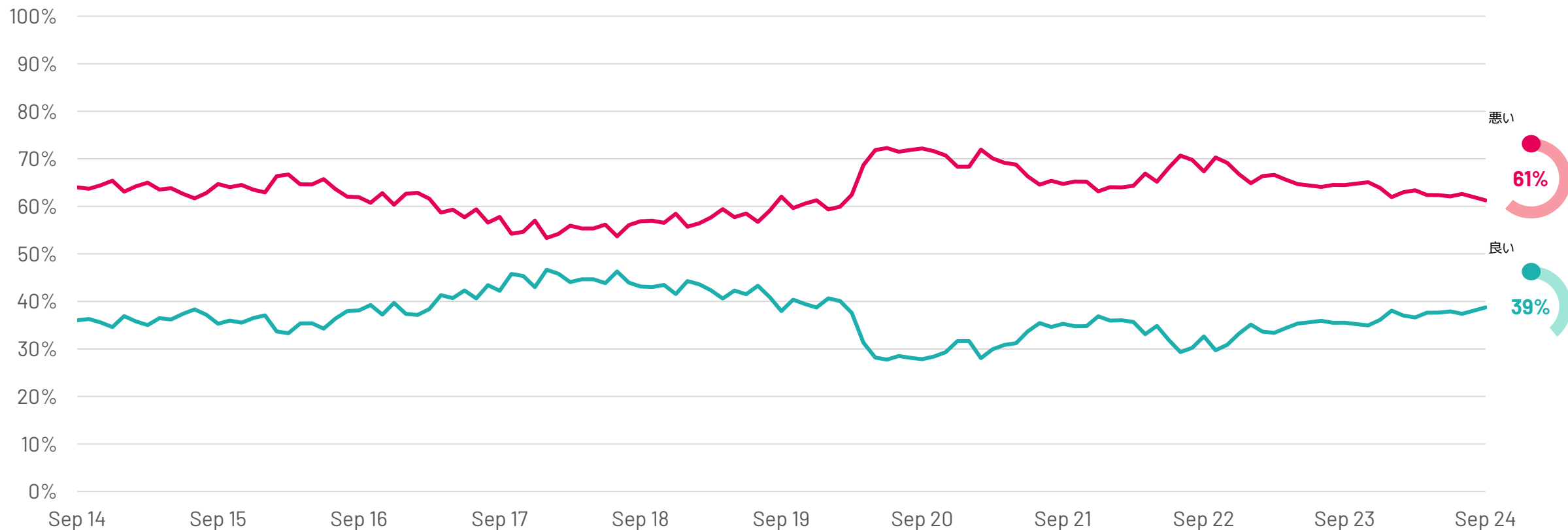
国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていていると思いますか。



世界経済の現状

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。
(「とても良い」または「やや良い」と「とても悪い」または「やや悪い」の割合)



対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

各国が進む方向

全対象国

正しい方向/ 間違った方向 モニター

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

29カ国で40%が、自国は正しい方向に向かっていると答えています。これは先月と比較して1ポイント上昇し、12ヶ月前と比較して2ポイント上昇しています。

最も肯定的なのはシンガポールで、82%が自国の状況に満足していると答えています。対照的に、ペルー国民のうちペルーについてそう回答するのはわずか14%です。

過去12ヶ月を振り返ると、ブラジル、メキシコ、南アフリカ、ドイツの6カ国で正しい方向のスコアが2桁増加しており、いずれも13ポイント上昇、スウェーデンと英国はそれぞれ11ポイントと10ポイント上昇しています。

タイとインドネシアでは、正しい方向のスコアが最も大きく低下し、それぞれ14ポイントと15ポイント低下しています。

しかし、両国の大多数(それぞれ52%と65%)は、自国が正しい方向に向かっていると感じています。

6

カ国で、12ヶ月前と比較して正しい方向のスコアが2桁増加しています。

正しい方向/ 間違った方向 モニター

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国

世界

シンガポール

インドネシア

インド

マレーシア

メキシコ

アルゼンチン

タイ

オーストラリア

ポーランド

ブラジル

英国

南アフリカ

ドイツ

米国

スウェーデン

スペイン

カナダ

オランダ

チリ

コロンビア

イタリア

ベルギー

日本

イスラエル

トルコ

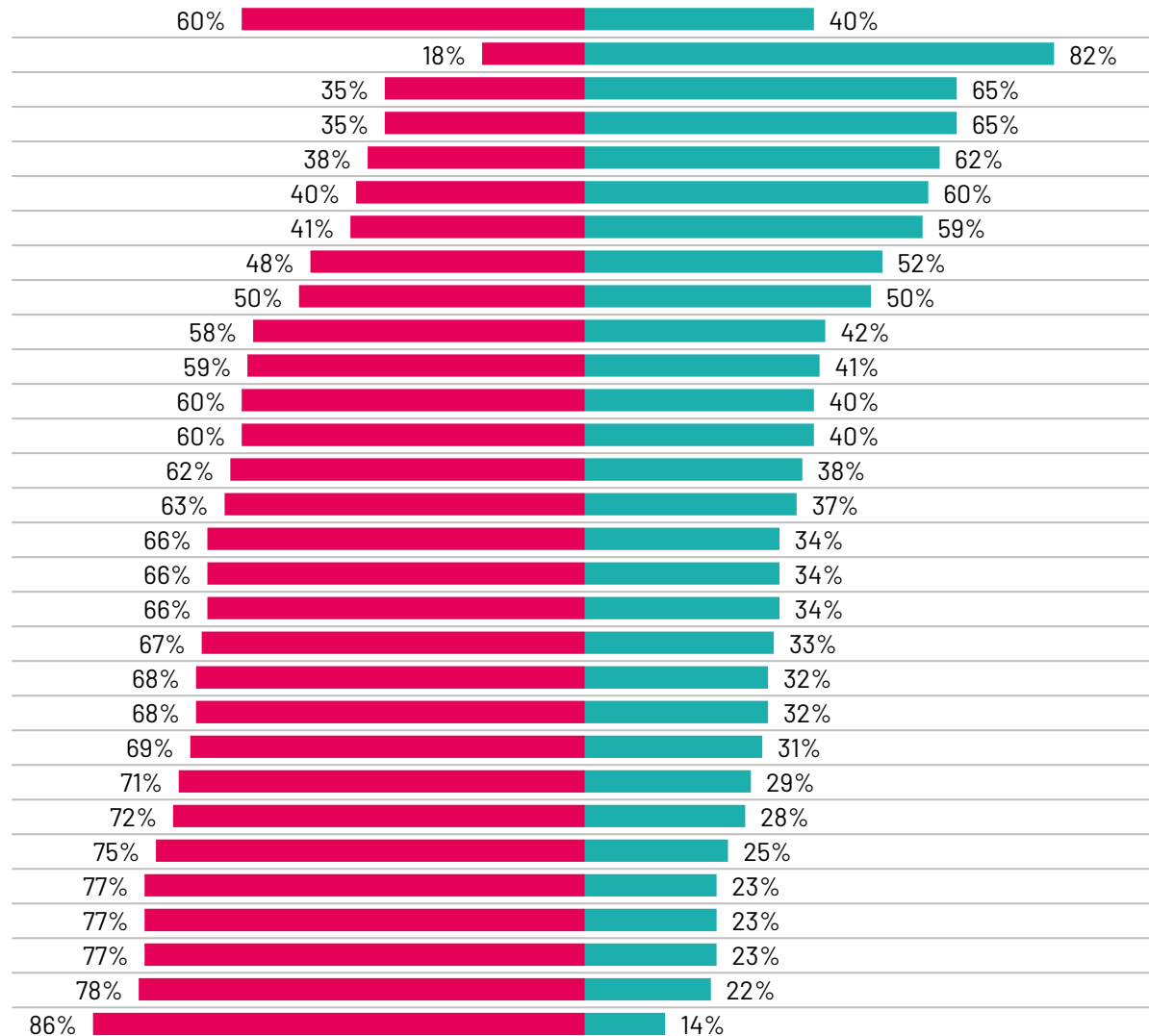
韓国

ハンガリー

フランス

ペルー

Q:この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。(2024年9月)



正しい方向

間違った方向

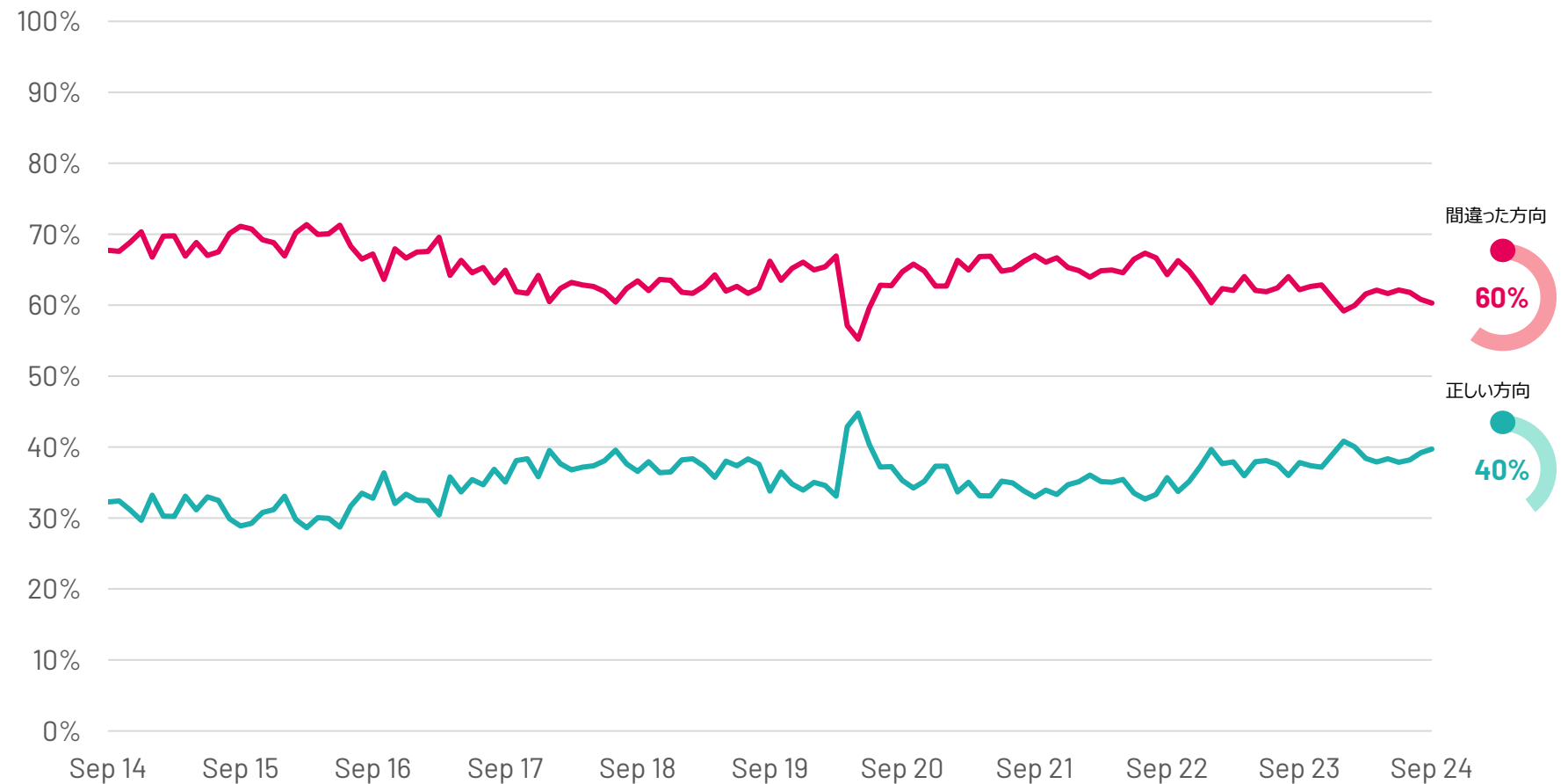
世界の正しい/ 間違った方向

世界各国の平均スコア

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: この国は正しい方向に向かっていていると思いますか、それとも間違った方向に進んでいると思いますか?



世界が懸念していることは？

ランキング上位の懸念事項

世界の懸念事項: 全リスト

2024年9月は、2022年3月以来初めて、世界が懸念していることの中でインフレ以外が最大の世界的な懸念事項となった月となりました。最近定着している生活費の危機以前は、新型コロナウイルスが主な問題でした。

過去53ヶ月のうち、インフレと新型コロナウイルス以外の何かが世界最大の懸念事項となったのはわずか3ヶ月だけでした。2021年10月、2021年11月、そして2022年3月は、不平等が最大の懸念事項でした。

犯罪と暴力は現在、最大の懸念事項であり、31%の人が自国における主要な問題としてこれを選択して

います。しかし、今月の話題は、犯罪や暴力の増加に対するパニックというよりも、世界レベルでのインフレ懸念の低下についてです。

29カ国における犯罪に対する懸念は、12ヶ月前とほぼ同水準であり、犯罪がトップにランクされているのは、過去18ヶ月にわたってインフレ懸念が着実に低下してきた結果です。

29

ヶ月連続で、インフレが最大の懸念事項でしたが、現在は犯罪と暴力が最大の懸念事項となっています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

世界の懸念事項: 全リスト

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

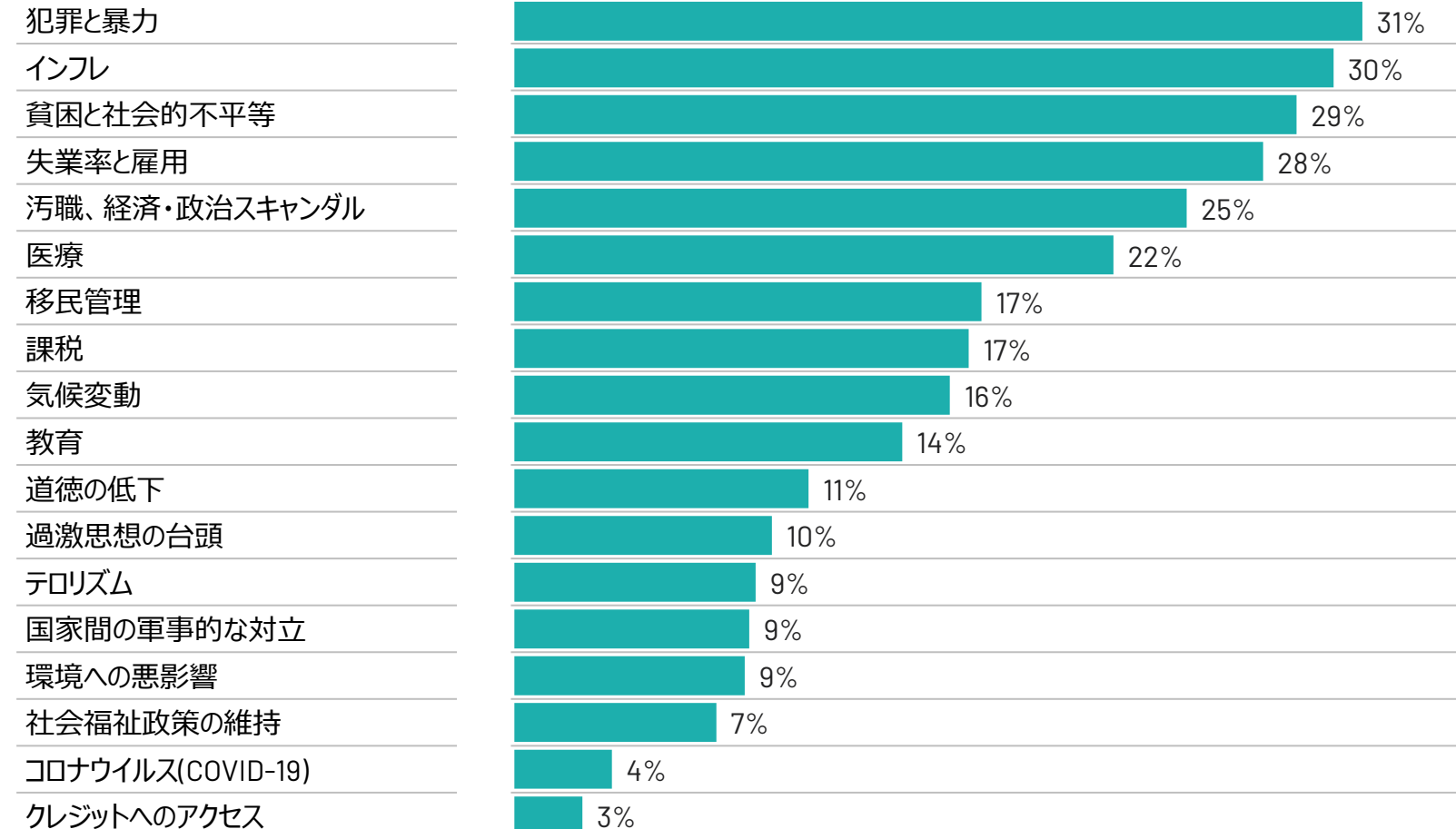
出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

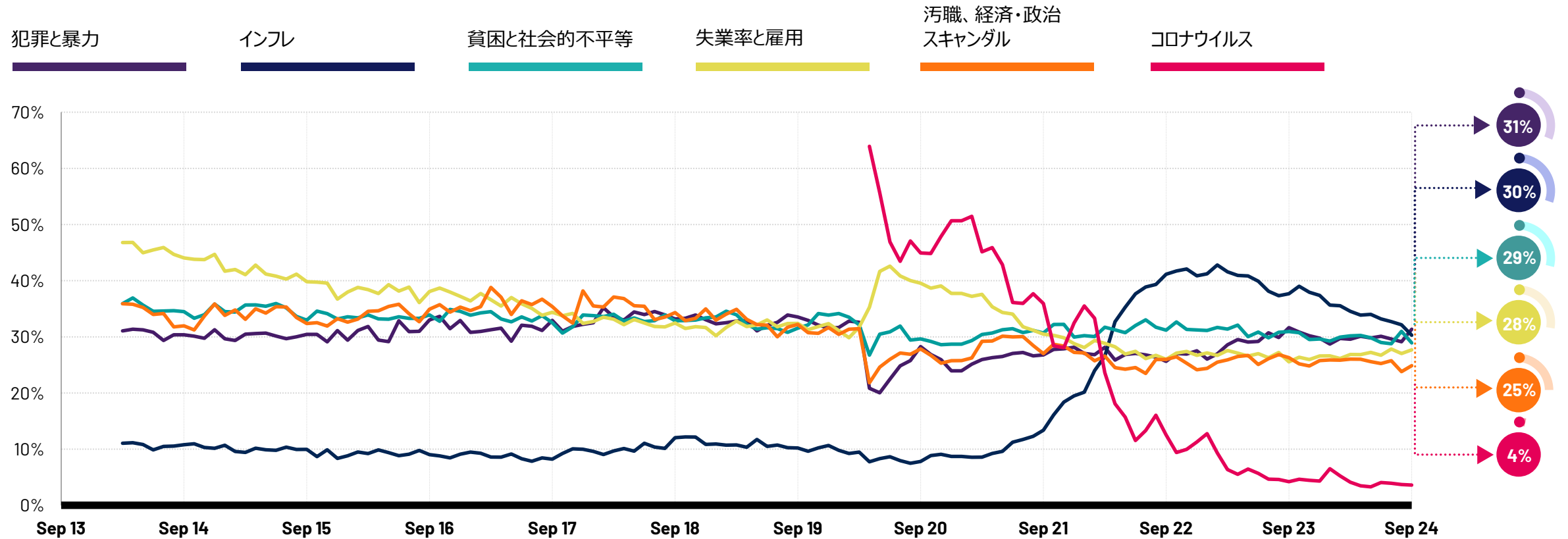
懸念事項

2024年9月の回答割合(世界各国平均)



世界の懸念事項：長期トレンド

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。世界各国平均



対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

1. 犯罪と暴力

29カ国で31%が犯罪と暴力を自国の主要問題として選び、今月はそれが最大の問題となっています。

新型コロナウイルスが調査に加えられる前の月である2020年3月以来、初めてトップとなりました。

中南米諸国は、いくつかのヨーロッパ諸国と並んで、犯罪について最も懸念しています。メキシコでは、2020年3月に犯罪を懸念する人が73%でしたが、今日では54%になっています。今月、最も懸念しているのはチリで、65%となり、2020年3月より30ポイント上昇しています。

過去12ヶ月を振り返ると、多くの国

で犯罪への懸念が増加しています。最も大きな増加はマレーシア(+20ポイント)、英国(+16ポイント)、ドイツ(+13ポイント)でした。

犯罪と暴力が最大の懸念事項となっている国:

- | | |
|---------------|-------------|
| • チリ(65%) | • ブラジル(40%) |
| • スウェーデン(65%) | • ドイツ(37%) |
| • メキシコ(54%) | • フランス(35%) |
| • ペルー(52%) | |

31%

が、**犯罪と暴力**は自国が直面している重要な問題の一つだと答えています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

1. 犯罪と暴力

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。
出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。
フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国	犯罪と暴力を懸念していると回答した割合	先月からの変化	12ヶ月の変化
世界	31%	+2	-1
チリ	65%	+4	+5
スウェーデン	65%	+7	+8
メキシコ	54%	+7	-4
南アフリカ	54%	+1	-3
ペルー	52%	+4	-11
ブラジル	40%	-2	-1
マレーシア	40%	+9	+20
アルゼンチン	40%	+2	-13
コロンビア	37%	-2	-5
ドイツ	37%	+6	+13
フランス	35%	+3	+1
英国	34%	+5	+16
オーストラリア	33%	+5	+4
イスラエル	29%	+5	-19
米国	28%	-1	-9
ベルギー	27%	=	+1
タイ	26%	+2	+4
イタリア	25%	+1	=
韓国	21%	+4	-21
オランダ	21%	+2	+1
インド	21%	+1	-7
トルコ	20%	-3	+1
スペイン	19%	-4	+2
シンガポール	19%	+11	+11
カナダ	19%	+3	+3
インドネシア	17%	-4	-5
日本	12%	-1	-6
ポーランド	11%	+1	+4
ハンガリー	7%	-3	=

2. インフレ

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

29カ国で30%が、インフレは自国における最大の懸念事項の一つだと答えています。これは世界で2番目に大きな懸念事項であり、2022年3月以来初めてトップではなくなりました。2024年9月のスコアは2022年3月(27%)以来最低です。

物価上昇への懸念は過去18ヶ月間着実に減少しており(ピークは2023年2月の43%)、2023年9月と比較すると、現在25カ国で12ヶ月前よりも懸念レベルが低下しています。

過去1年間で懸念が大幅に増加した国は米国のみ(+5ポイント)です。

2024年9月現在、トルコは過半数(52%)がインフレを大きな問題と見なしている唯一の国です。

インフレが最大の懸念事項となっている国:

- トルコ (52%)
- シンガポール (47%)
- オーストラリア (48%)
- ポーランド (34%)
- 米国 (48%)
- インド (30%)

30%

が、**インフレ**は自国が直面している重要な問題の一つだと答えています。

2. インフレ

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国

インフレを懸念していると回答した割合

世界

30%

トルコ

52%

アルゼンチン

48%

オーストラリア

48%

米国

48%

シンガポール

47%

カナダ

43%

ポーランド

34%

フランス

33%

マレーシア

32%

韓国

31%

ハンガリー

30%

インド

30%

英国

30%

日本

29%

スペイン

28%

メキシコ

28%

イタリア

26%

コロンビア

26%

タイ

25%

チリ

25%

ベルギー

24%

ドイツ

23%

ペルー

23%

ブラジル

22%

イスラエル

21%

南アフリカ

19%

インドネシア

18%

オランダ

17%

スウェーデン

17%

先月からの
変化

12ヶ月の
変化

-2

-8

+2

-5

-4

-18

-2

-5

+2

+5

-20

-12

-7

-15

-9

-17

-7

-7

+1

-8

-2

=

-8

-16

-1

-16

+3

-13

+4

=

+2

-5

+3

-3

+2

-6

+3

-5

-4

-2

-6

-10

+3

-6

-9

-19

+12

-3

-1

-1

+5

-1

-5

-5

-2

+1

-4

-5

-4

-16

3. 貧困と社会的 不平等

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

29カ国で29%が、貧困と社会的不平等が自国に影響を与える最大の問題の一つであると答えています。これは先月より2ポイント高く、2023年9月より2ポイント高いです。

タイ、オランダ、日本の3カ国は、不平等を自国の最大の懸念事項として挙げています。

9月にこの問題を最も懸念しているのはタイです。47%が、これは国内の大きな問題だと感じています。

タイでは不平等に対する懸念が記録的なレベルに達しています。今月と先月は、この問題に対する国内の懸念レベルが最も高く、2024年6月

よりも8ポイント高くなっています。

貧困と社会的不平等が最大の 懸念事項となっている国:

- タイ(47%)
- オランダ(36%)
- 日本(34%)

29%

が、**貧困と社会的不平等**は自国が直面している重要な問題の一つであると答えています。

3. 貧困と社会的 不平等

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

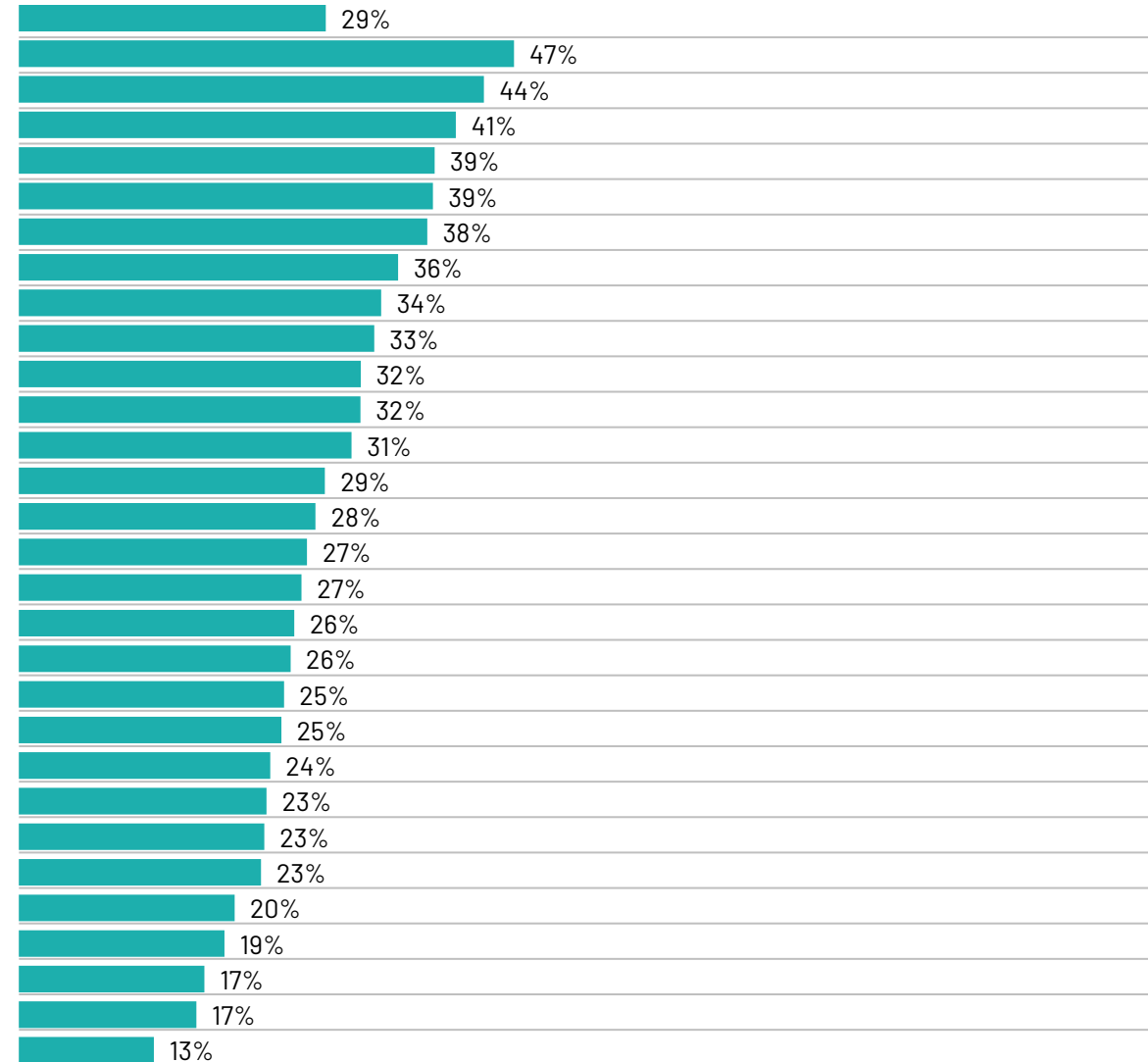
出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国

貧困と社会的不平等を懸念していると回答した割合

世界
タイ
インドネシア
アルゼンチン
トルコ
ハンガリー
ブラジル
オランダ
日本
南アフリカ
メキシコ
ペルー
コロンビア
オーストラリア
フランス
英国
イタリア
カナダ
ドイツ
マレーシア
チリ
韓国
ポーランド
ベルギー
スペイン
インド
米国
イスラエル
スウェーデン
シンガポール



先月からの 変化	12ヶ月の 変化
-2	-2
=	+4
-1	=
-2	=
+8	+5
+2	-1
=	-5
+4	-6
+2	-1
-3	-1
+6	=
-19	-3
-10	-3
+2	+3
-1	+3
-5	-1
=	-2
=	=
-7	-11
-6	-11
+3	-6
-2	-2
=	+6
-1	-3
-6	-4
+1	+2
-3	-1
-4	-11
-6	-6
-17	-7

4. 失業率と雇用

29カ国で28%が失業を自国最大の問題の一つに挙げています。雇用に対する懸念は12ヶ月前より2ポイント上昇していますが、長期的な見通しを見ると、懸念は新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まったときよりも低く、実際10年前の水準よりも低いのです。

2014年9月時点では、44%が失業を最大の懸念の一つに挙げていました。

2024年9月、最も懸念する国は南アフリカで、66%が懸念していると回答しています。

先月と比較して懸念が最も大きく上昇した2カ国はドイツとハンガリー(ともに+8ポイント)です。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

28%

が、**失業率と雇用**は自国が直面している重要な問題の一つだと答えています。

失業率と雇用が最大の懸念事項となっている国：

- 南アフリカ (66%)
- アルゼンチン (51%)
- コロンビア (49%)
- 韓国 (41%)
- スペイン (36%)

4. 失業率と雇用

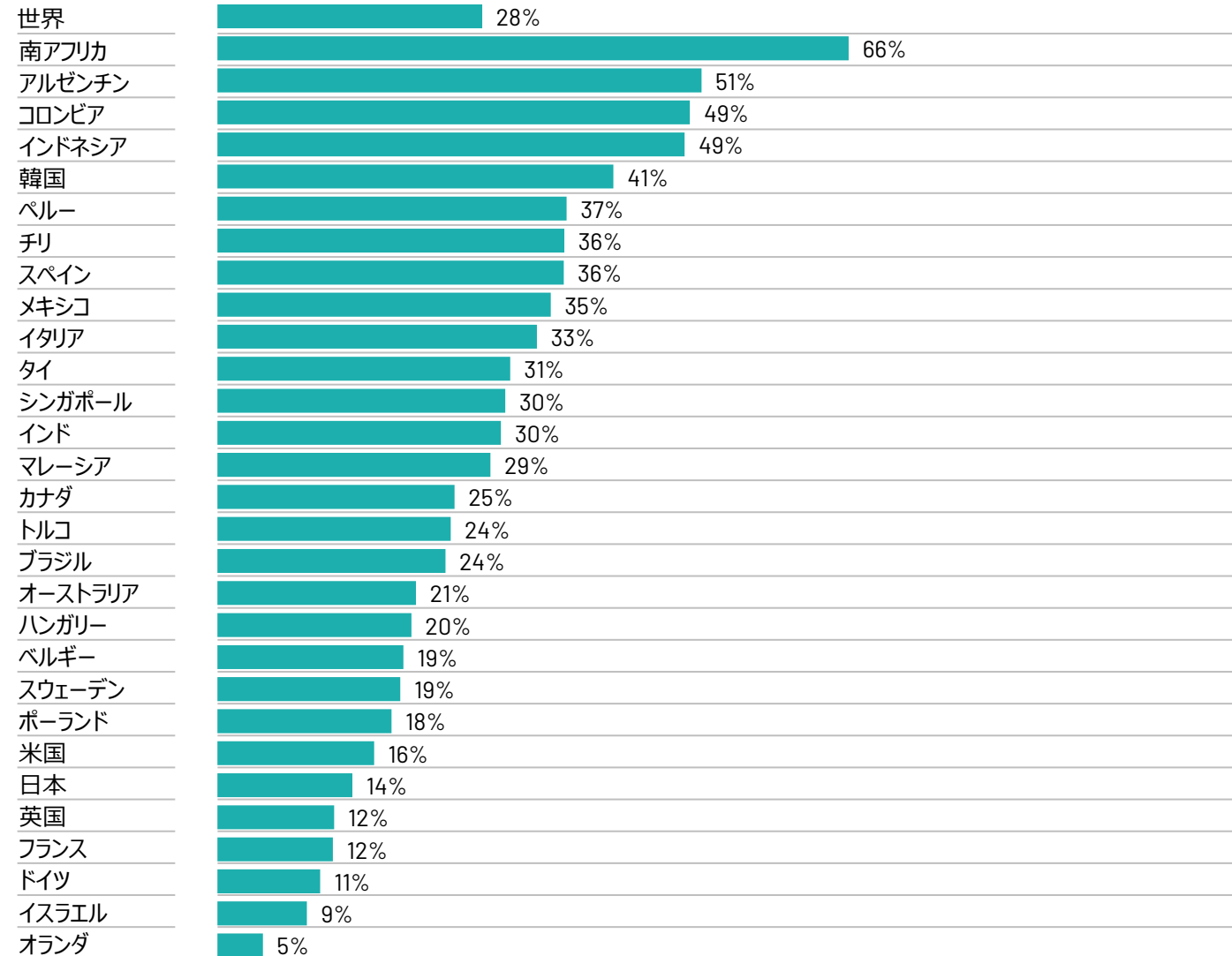
対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国

失業を懸念していると回答した割合



先月からの
変化

12ヶ月の
変化

+1	+2
+1	+2
=	+20
+6	+11
+4	+11
+4	+9
-2	+4
+4	+6
+2	-2
-11	+2
+1	-5
+1	+4
-8	-4
-3	-9
=	-5
+8	+10
+3	-1
+3	-2
-1	-3
+8	+4
+3	+3
+2	+7
-1	+9
+2	=
-2	-6
-4	-1
=	+3
+1	+1
-2	-3
-3	=

5. 汚職、経済・政治スキャンダル

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

29カ国で25%が、汚職、経済・政治スキャンダルを自国における最大の問題として挙げています。これは先月からわずかに増加しており、昨年の同時期よりわずかに低い数値です。

全体的に見ると、汚職に対する懸念はパンデミック前の水準よりも低くなっています。新型コロナウイルスが追加される前の月である2020年3月には、31%が汚職、経済・政治スキャンダルを問題として選択しており、過去4年半で世界的に見ると懸念はそのレベルにまでは高まっていません。

最も懸念している国はインドネシア

で、63%が懸念していると回答しています。これは2024年8月と比較して5ポイント上昇しており、昨年の同時期よりも8ポイント高くなっています。

汚職、経済・政治スキャンダルが最大の懸念事項となっている国:

- ・インドネシア(63%)
- ・マレーシア(42%)

25%

が、**汚職、経済・政治スキャンダル**は自国が直面している重要な問題の一つだと答えています。

5. 汚職、経済・政治スキャンダル

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国

汚職、経済・政治スキャンダルを懸念していると回答した割合

世界

25%

インドネシア

63%

ペルー

51%

タイ

44%

南アフリカ

44%

マレーシア

42%

韓国

36%

ハンガリー

35%

コロンビア

34%

チリ

28%

ポーランド

28%

スペイン

27%

日本

27%

イスラエル

27%

ブラジル

26%

メキシコ

25%

アルゼンチン

24%

インド

22%

トルコ

19%

米国

17%

シンガポール

13%

ベルギー

13%

イタリア

12%

オーストラリア

12%

カナダ

10%

英国

10%

フランス

9%

スウェーデン

8%

オランダ

7%

ドイツ

7%

先月からの
変化

12ヶ月の
変化

+1

-1

+5

+9

+10

=

+4

-1

=

-7

-2

-8

-2

+2

-8

-11

+3

-2

+1

-8

+5

-2

+2

+7

+2

+13

+4

-4

-2

-3

+3

-6

+6

-3

+1

-4

=

+6

-3

-6

+6

-4

+2

-6

-1

+2

-3

+2

+2

-2

=

-6

+2

+2

-3

+3

-1

-4

-2

-3

9. 気候変動

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

気候変動は29カ国中9番目に大きな懸念事項であり、16%の人が自国における最大の問題の一つであると回答しています。

気候変動への懸念は、世界全体で7番目に大きな懸念事項としてランクされた昨年の同時期よりも3ポイント低下しています。今月、19カ国では気候変動に対する懸念のレベルが2023年9月よりも低下しています。

この懸念レベルの低下、あるいは短期的に他の懸念がより重要視されている背景には、ヨーロッパの今年の夏の気温が史上最も高かったということがあります。

今夏、猛暑に見舞われた日本は、33%の回答者が懸念していると回答し、最も懸念している国となりました。日本における気候変動に対する懸念は今年7月以降7ポイント上昇しています。

気候変動を最大の懸念事項として選択している国はありません。

16%

が、**気候変動**は自国が直面している重要な課題の一つだと答えています。

9. 気候変動

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国	気候変動を懸念していると回答した割合	先月からの変化	12ヶ月の変化
世界	16%	-1	-3
日本	33%	=	+1
オランダ	27%	-2	-2
カナダ	23%	-2	-8
オーストラリア	22%	+1	-7
米国	22%	=	-1
ドイツ	21%	=	-6
韓国	21%	+1	+1
イタリア	21%	-2	-7
ベルギー	21%	+3	+1
ポーランド	20%	+2	+3
シンガポール	20%	-4	-11
タイ	20%	+1	+8
英国	19%	-1	-8
フランス	18%	-5	-6
スペイン	18%	-1	-8
インドネシア	17%	=	-10
スウェーデン	17%	-2	-1
メキシコ	17%	+1	=
ブラジル	15%	+1	+5
インド	13%	-1	+3
マレーシア	10%	-2	+1
コロンビア	9%	-2	-2
南アフリカ	9%	-2	=
チリ	8%	+1	-5
トルコ	8%	=	-4
ハンガリー	7%	-2	-4
ペルー	6%	-1	-4
アルゼンチン	4%	+1	+1
イスラエル	2%	=	-3

14. 国家間の軍事的な対立

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

* 今月の実査はイスラエルとヒズボラの紛争が激化する前に行われています。

29カ国の人々の9%が、国家間の軍事的な対立を自国における主要な問題として選択しています。

イスラエルは紛争を最も懸念している国であり、41%が紛争を主要な問題として挙げています。

イスラエルでは2024年8月にこの問題に対する懸念が高まったため、これは先月と比較して9ポイント減少しています。先月のスコアは7月より5ポイント高かったです。

この問題はもはやイスラエルにとって最大の懸念事項ではなく、50%が

テロリズムが懸念事項であると答えています。

国家間の軍事的な対立を最大の懸念事項として選ぶ国はありません。

9%

が、**国家間の軍事的な対立**は自国が直面している重要な問題の一つであると答えています。

14. 国家間の軍事的な対立

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国

国家間の軍事的な対立を懸念していると回答した割合

世界

9%

イスラエル

41%

ポーランド

30%

ドイツ

18%

オランダ

16%

日本

14%

イタリア

12%

スウェーデン

11%

フランス

11%

インド

10%

米国

9%

韓国

9%

英国

8%

ベルギー

8%

オーストラリア

7%

ハンガリー

6%

シンガポール

6%

カナダ

4%

コロンビア

4%

メキシコ

3%

スペイン

3%

マレーシア

3%

インドネシア

3%

トルコ

3%

タイ

2%

南アフリカ

2%

ブラジル

2%

アルゼンチン

2%

チリ

1%

ペルー

1%

先月からの
変化

12ヶ月の
変化

-1

+2

-9

+25

-1

+1

-4

+3

-1

+6

+1

-4

-2

+5

+1

-1

+4

+4

+1

+4

-4

+3

-3

-3

-3

+1

-3

+2

=

+1

=

=

=

+2

-1

=

-1

+1

+1

+1

-5

-1

-1

=

-2

=

=

+1

-5

-4

+1

=

=

+1

-1

+1

-2

+1

-3

=

経済への注目

自国の経済状況

イプソスの**世界が懸念していること調査**と並び、毎月実施されている**世界消費者信頼感調査**は、29カ国の一般消費者を対象に、国と個人のレベルにおける経済と金融について調査を実施しています。

以下のセクションでは、このデータの一部を用いて、今月の「世界が懸念していること調査」レポートの背景を説明しています。これは、国民が自国の現在の経済情勢をどのように評価しているかを示すものです。

詳細については、
Emilios.Louca@ipsos.com
までお問い合わせください。

現在の経済状況

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

29カ国で10人中4人(39%)が、自国の現在の経済状況を良好と評価しており、昨年の同時期より4ポイント増加しています。

トップはシンガポールで83%、次いでインドが78%となっています。過去3年間、シンガポールとインドが交互にトップの座を占めており、2021年9月がこの2カ国以外がトップに立った最後の年でした(スウェーデン、68%)。

シンガポールも前月比で最大の増加率(+16ポイント)を記録し、ドイツ(+9ポイント)がそれに続いています。対照的に、スペインとベルギーはともに前月より7ポイント低下しています。

さらに遡ってみると、過去12ヶ月間で「良い経済」スコアが最も上昇したのは、オランダ(+16ポイント)、アルゼンチン(+14ポイント)、ドイツ(+13ポイント)です。

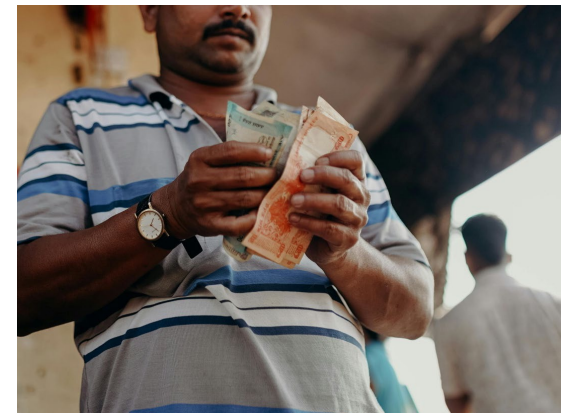
一方、インドネシアのスコアは同期間に13ポイント下落しています。

経済を最も懸念している上位国:

- 日本 (14%が「良い」状態と回答)
- 韓国 (15%)
- トルコ (18%)
- アルゼンチン (19%)
- ペルー (19%)

過去12ヶ月間、オランダの好景気スコアは16ポイント上昇しています。

16ポイント

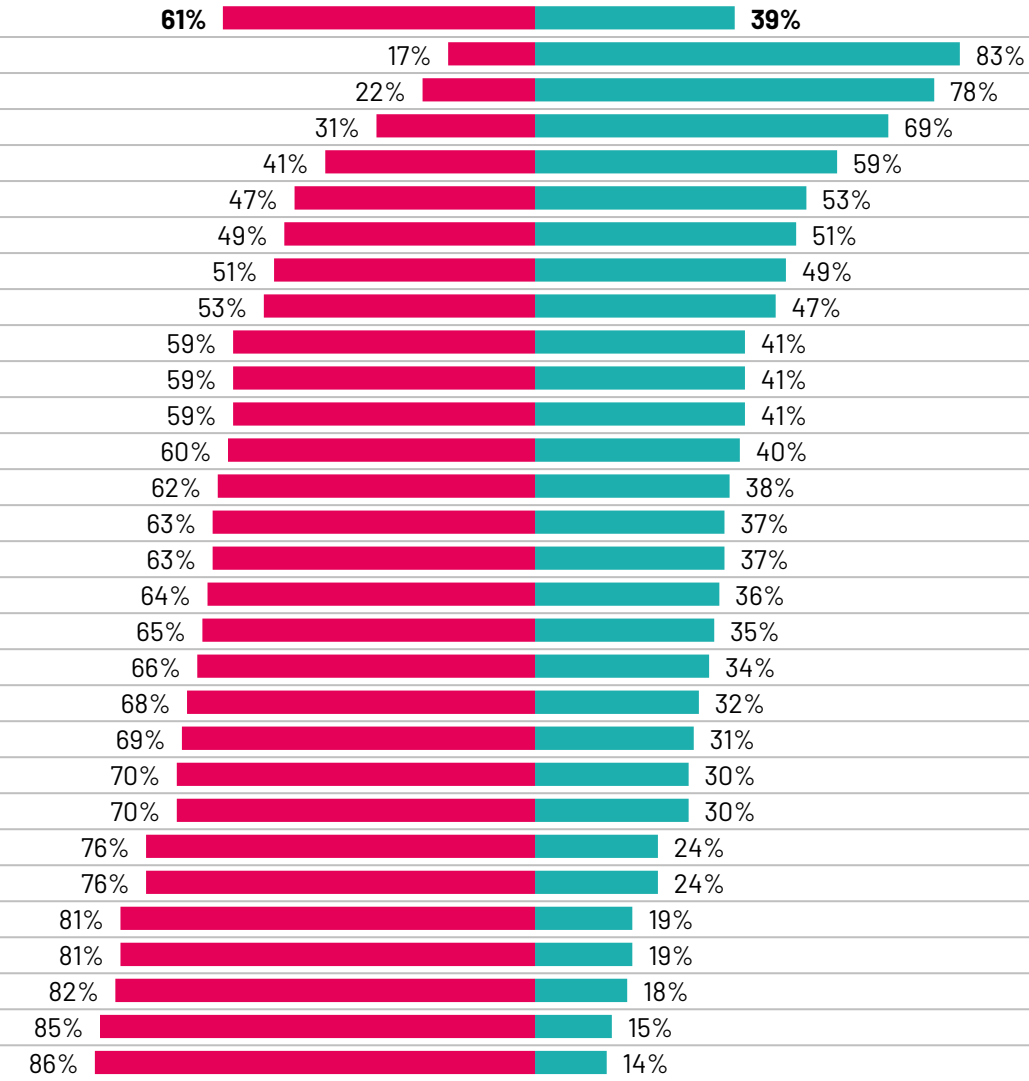


現在の経済状況

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。
出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。
フィルター: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2024年9月

国
世界
シンガポール
インド
オランダ
マレーシア
インドネシア
メキシコ
ドイツ
オーストラリア
米国
スウェーデン
ポーランド
タイ
ブラジル
カナダ
ベルギー
スペイン
イスラエル
英国
南アフリカ
チリ
イタリア
フランス
コロンビア
ハンガリー
ペルー
アルゼンチン
トルコ
韓国
日本

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



良い 悪い

■ ■

先月からの 変化	12ヶ月の 変化
+1	+4
+16	+8
-3	+4
+5	+16
+1	+5
-3	-13
+4	+7
+9	+13
+2	+2
+2	+1
-3	+10
=	+8
+1	-6
+3	-3
+1	+2
-7	-5
-7	+1
+5	-3
+3	+6
-2	+7
+1	+9
-3	+2
+3	+2
-4	-2
=	+7
+4	+2
-1	+14
-4	+1
-1	+1
+3	=



現在の経済状況

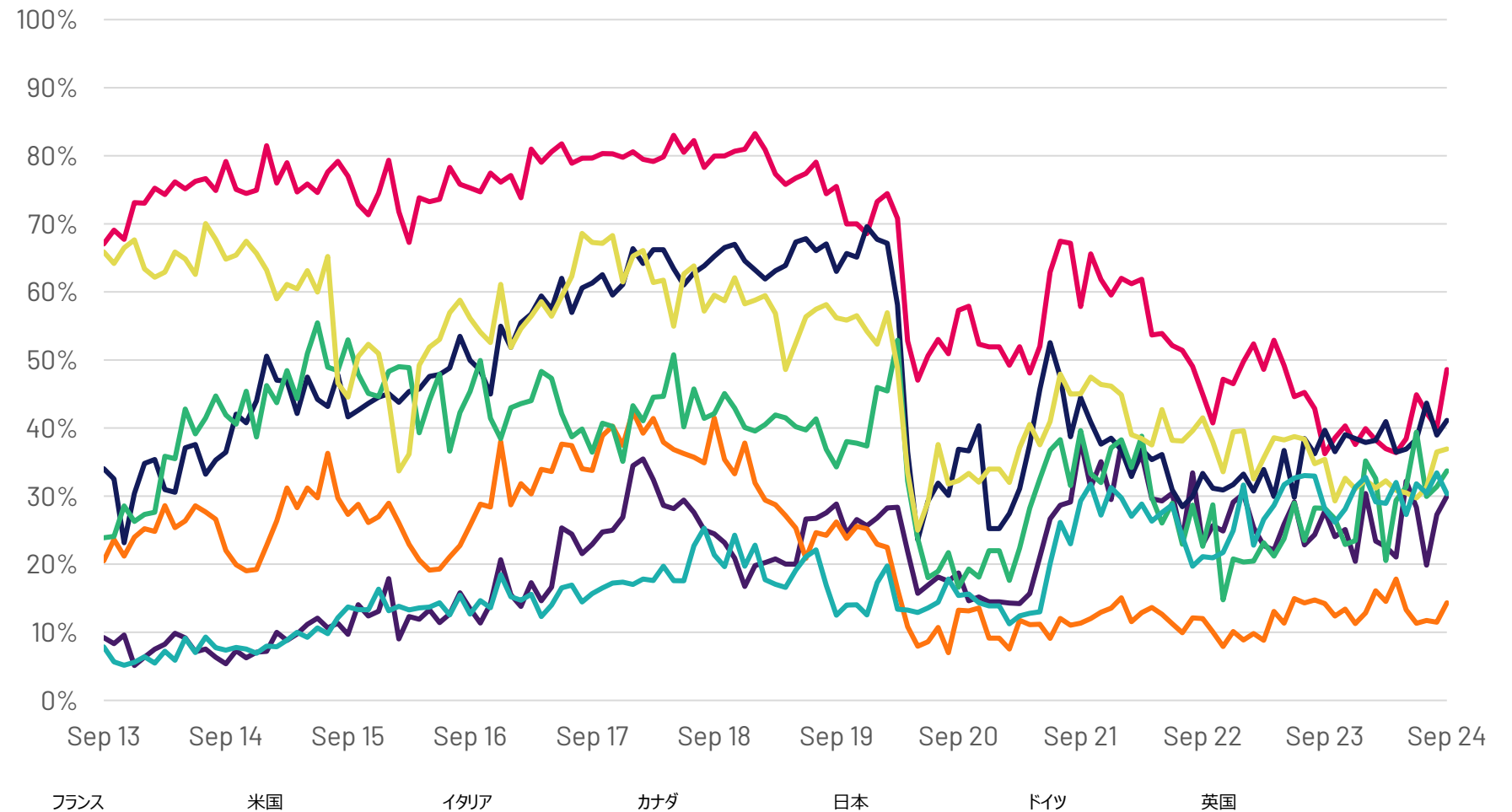
G7

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

アルゼンチン

%「とても良い」または「やや良い」

今月は1ポイント下落したにもかかわらず、アルゼンチンの好景気スコアは過去12ヶ月間で最大の上昇を記録した国の一つとなりました(+13ポイント)。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

カナダ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

フランス

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

ドイツ

%「とても良い」または「やや良い」

ドイツの好景気スコアは今月9ポイント上昇し、1年以上ぶりの高スコアとなりました(2023年5月は49%)。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

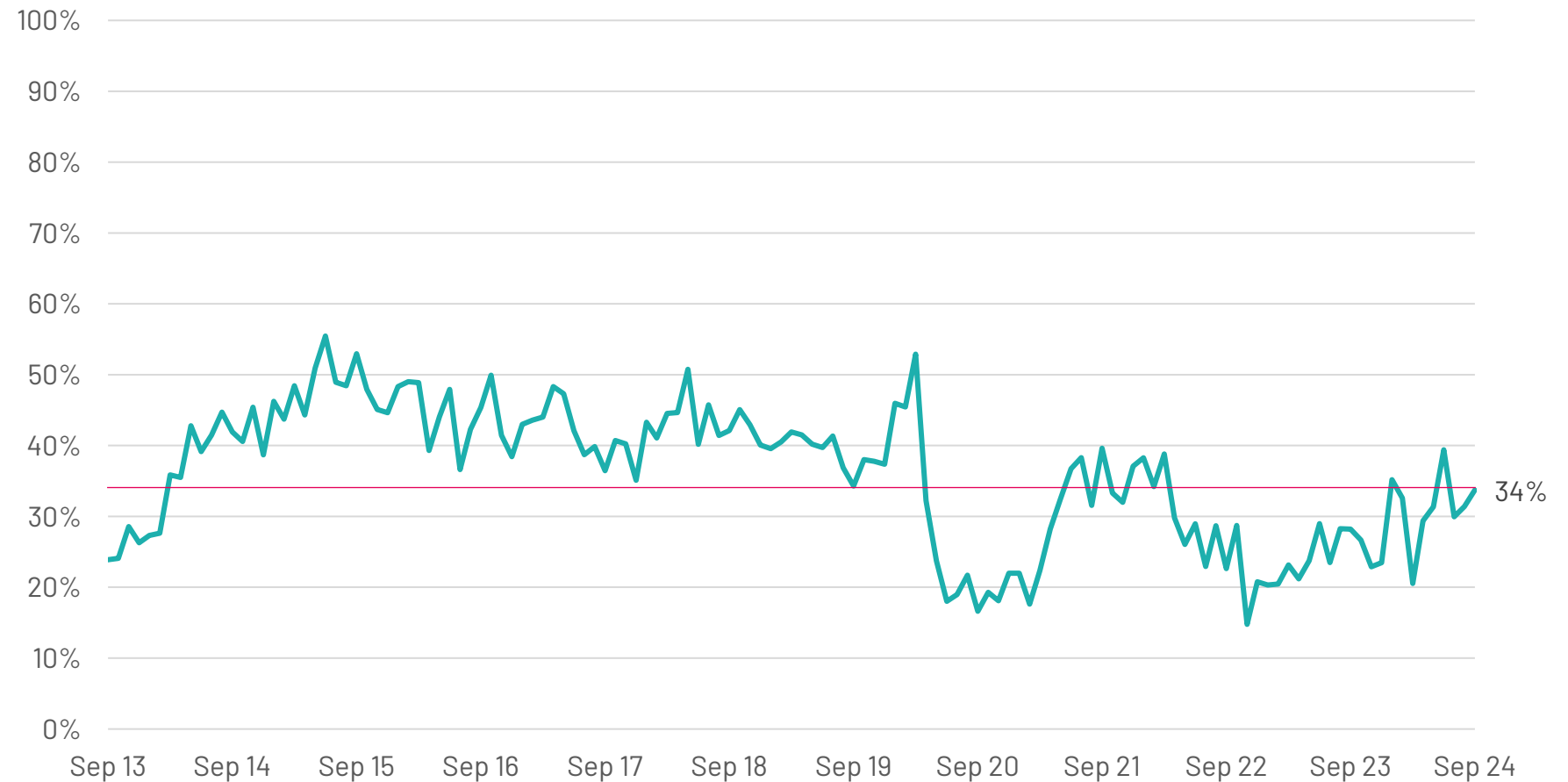
英国

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

インド

%「とても良い」または「やや良い」

今月は3ポイント下がって、インドは2位に浮上しています。インドは過去12ヶ月のうち8ヶ月間、最高の好景気スコアを記録しています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

インドネシア

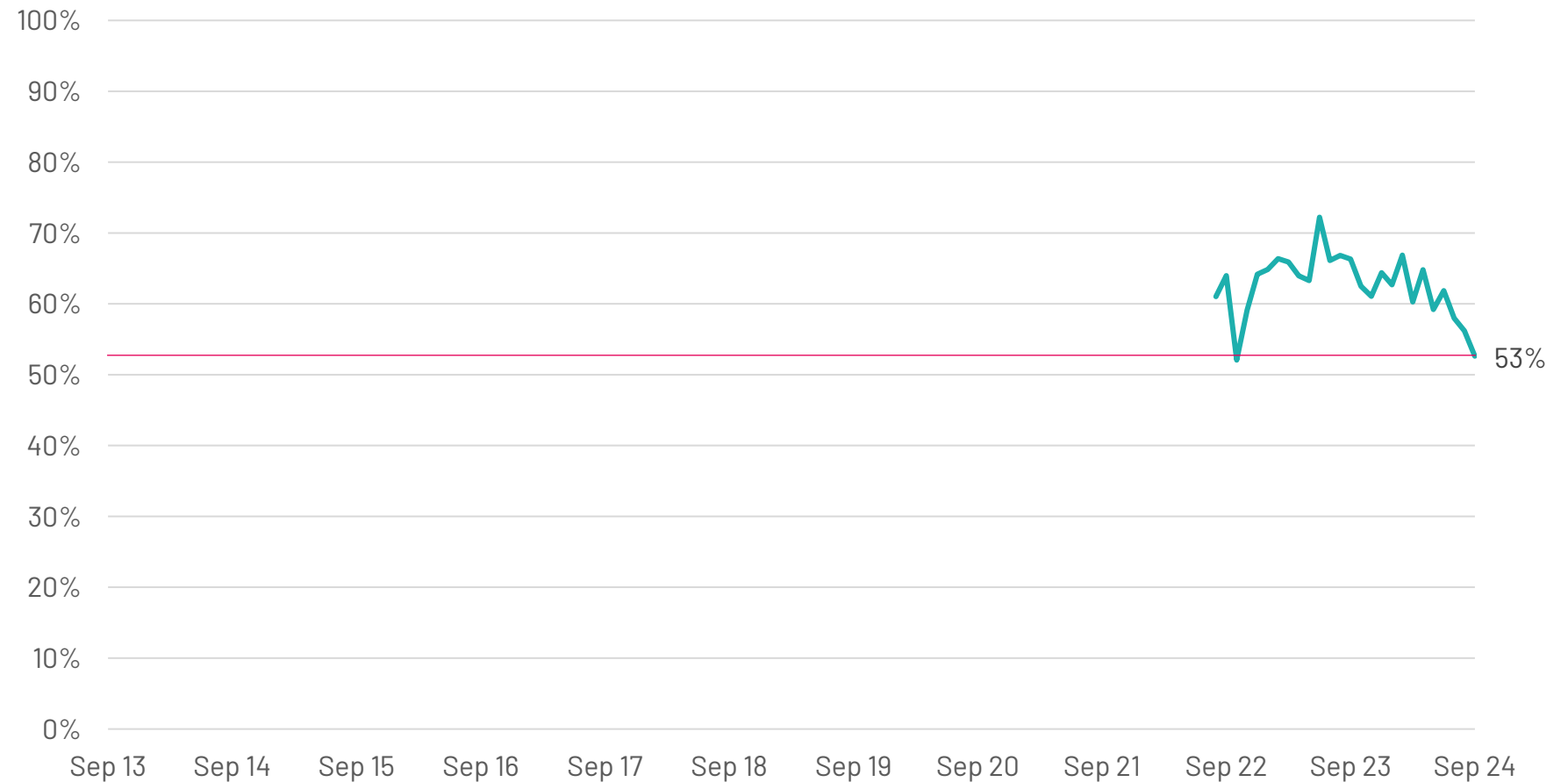
%「とても良い」または「やや良い」

インドネシアの好景気スコアは12ヶ月前より13ポイント低下しています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

イタリア

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16～74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

日本

%「とても良い」または「やや良い」

先月の好景気スコアから3ポイント上昇したにもかかわらず、日本は29カ国中最下位に留まっています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

オランダ

%「とても良い」または「やや良い」

オランダは、過去12ヶ月間で好景気スコアが16ポイント上昇し、最も大きな上昇を記録しています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

シンガポール

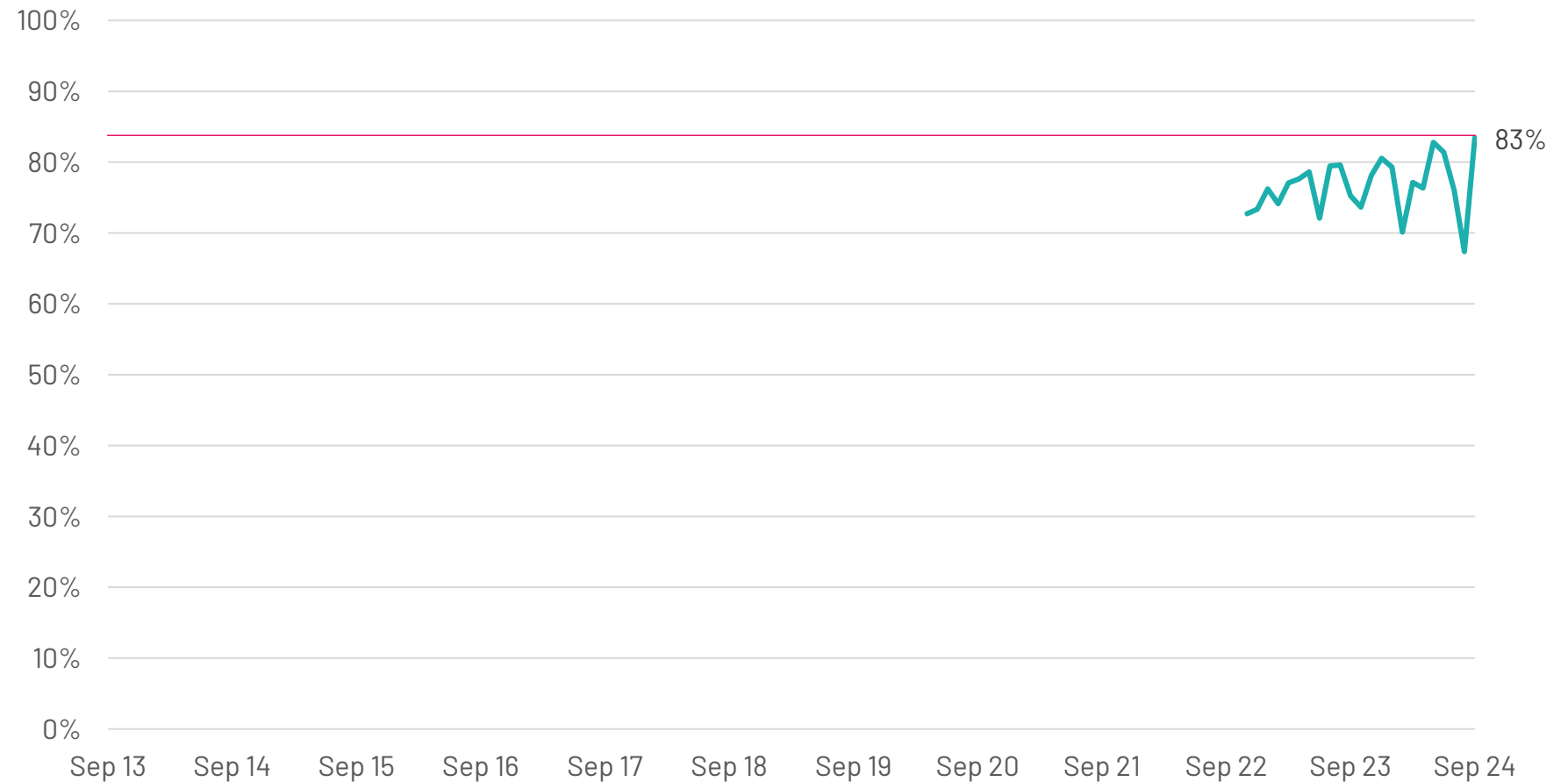
%「とても良い」または「やや良い」

シンガポールの好景気スコアは今月16ポイント上昇しています。

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16〜74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



現在の経済状況

米国

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 2024年8月23日から2024年9月6日までの、参加29カ国の16~74歳24,720人の代表サンプル。

出典: イプソスグローバルアドバイザー調査。グローバルスコアは、世界各国平均。詳しくは調査手法を参照。

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



調査手法

この29カ国グローバルアドバイザー調査は、イプソスオンラインパネルシステムを通じて、2024年8月23日から2024年9月6日の間に、カナダ、イスラエル、マレーシア、南アフリカ、トルコ、米国の18～74歳、インドネシアとタイの20～74歳、シンガポールの21～74歳、その他の国の16～74歳24,720人を対象に実施されました。

「世界各国平均」は、調査が実施されたすべての国における平均結果を反映しています。各国の人口規模に合わせて調整されておらず、全体的な結果を示すことを意図したものではありません。

サンプルは、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、英国、イタリア、日本、スペイン、スウェーデン、米国の各国で約1,000人以上、アルゼンチン、チリ、コロンビア、ハンガリー、インドネシア、イスラエル、マレーシア、メキシコ、オランダ、ペルー、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、韓国、タイ、トルコの各国で約500人以上で構成されています。

インドのサンプルは約2,200人で構成され、そのうち約1,800人が対面で調査を受け、400人がオンラインで調査を受けました。

アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、カナダ、フランス、ドイツ、英国、ハンガリー、イタリア、日本、オランダ、ポーランド、韓国、スペイン、スウェーデン、米国のサンプルは、その国の75歳未満の一般人口を代表しているとみなすことができます。

ブラジル、チリ、コロンビア、インド、インドネシア、マレーシア、メキシコ、ペルー、シンガポール、南アフリカ、タイ、トルコのサンプルは、一般人口に比べて、より都市部に住み、教育水準が高く、裕福です。これらの市場の調査結果は、これらの人口のより「コネクテッド」なセグメントの見解を反映していると見なされるべきです。

インドのサンプルは、社会経済クラスA、B、Cと、国内の4つのゾーンにまたがる都市階級ティア1～3という、都市人口の大きなサブセットを代表しています。

人口統計のバランスを取り、サンプルの構成が最新の国勢調査データに基づく成人人口の構成を反映するようにするために、重み付けが行われています。

イプソスのオンライン世論調査の精度は、信頼区間を使用して計算され、1,000件の世論調査では ± 3.5 パーセントポイント、500件の世論調査では ± 5.0 パーセントポイントの精度となります。イプソスによる信頼区間の使用に関する詳細については、イプソスのウェブサイトをご覧ください。

結果の合計が100にならない場合、または「差」が実際より ± 1 多い/少ないように見える場合は、四捨五入、複数の回答、または「わからない」または未回答の回答の除外が原因である可能性があります。

これらの調査結果の公表は現地の規則および規制に従います。



THANK YOU

CONTACT:

Teodros.Gebrekal@ipsos.com

VISIT:

ipsos.com